

即興パフォーマー 取扱説明書



pepper for Promotion

pepper for Home

pepper for Care

pepper for Education
(Pepper 社会貢献プログラム2)

目次

1 はじめに	3
1-1 サービス概要.....	3
1-2 対象ユーザー.....	3
1-3 アプリ使用時の注意点.....	3
2 即興パフォーマーを起動する	4
2-1 Pepper for Promotion (旧Pepper for Biz 3.0)をご利用の方.....	4
2-2 Pepper for Home をご利用の方.....	5
2-3 Pepper for Care をご利用の方.....	6
2-4 Pepper for Education (Pepper 社会貢献プログラム2)をご利用の方.....	6
3 アプリの操作	8
3-1 アプリ起動中の操作.....	8
3-2 即興パフォーマンスを実行する.....	10
3-3 ダンス終了後の操作.....	14
4 各種設定をする	15
4-1 設定メニューを開く.....	15
4-2 テーマを編集する.....	16
4-3 設定を削除する.....	17
4-4 音量表示のオン/オフを切り替える.....	18
5 アプリを終了する	19

1 はじめに

1-1 サービス概要

即興パフォーマーは、Pepper が与えられたテーマやキーワードに基づいて作詞・作曲を行い、その曲に合わせて歌唱しながら即興のダンスを行うアプリです。即興パフォーマーの特徴は次の通りです。

- 煩わしい設定はありません。
- どなたでも簡単に操作することができます。
- 設定した項目は保存されるので、起動時に毎回設定を行う必要はありません。

1-2 対象ユーザー

- Pepper for Promotion（旧 Pepper for Biz 3.0）をご利用の方
- Pepper for Home をご利用の方
- Pepper for Care をご利用の方
- Pepper for Education（Pepper 社会貢献プログラム2）をご利用中で本アプリが配信されている方

1-3 アプリ使用時の注意点

- 無線 LAN（Wi-Fi）を使用するため、ペースメーカーをご利用の方は 15cm 以上離れていただく必要があります。

2 即興パフォーマーを起動する

2-1 Pepper for Promotion (旧 Pepper for Biz 3.0) をご利用の方

※お仕事をすでにご利用中のお客様は、[Pepper for Promotion サポートサイト](#)に掲載の Pepper for Promotion 取扱説明書を参照し、「即興パフォーマー」アプリを「お仕事」に組み込んでご利用ください。

- 1 お仕事テンプレート一覧から最新版の「集客用お仕事テンプレ」を選択し、起動後に「ここをおしてね▶」をタッチする



- 2 「あそぶ」をタッチする



3 「歌をつくる」をタッチする

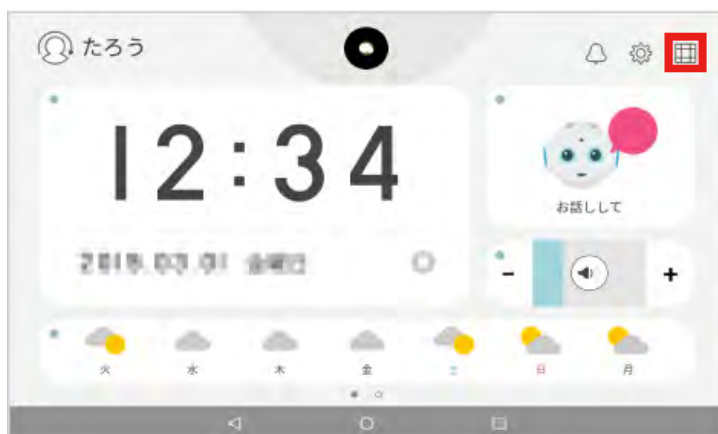
「即興パフォーマー」アプリが起動します。



2-2 Pepper for Home をご利用の方

1 ホーム画面で [アイコン] をタッチする

アプリ一覧画面が表示されます。



2 「即興パフォーマー」アプリをタッチする

アプリが起動します。



2-3 Pepper for Care をご利用の方

- 1 お仕事「Pepper for Care ライト_プリセット_v (バージョン*1)」、もしくは、「Pepper for Care スタンダード_プリセット_v (バージョン*1)」を起動後、「即興パフォーマー」をタッチする

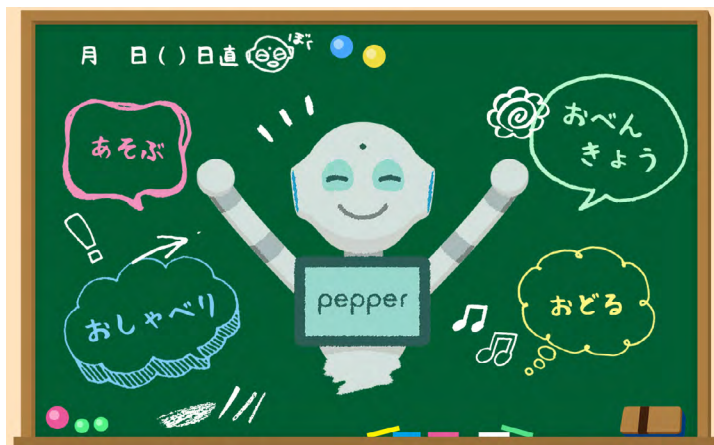
*1：お客様には常に最新バージョンが配信されています。配信されているバージョンをご利用ください。



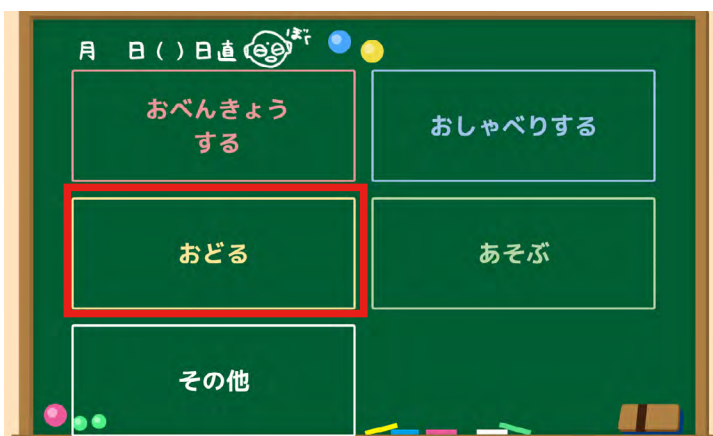
2-4 Pepper for Education (Pepper 社会貢献プログラム2) をご利用の方

- 1 お仕事「Pepper for Education_プリセット_v (バージョン*1)」を起動すると、以下の画面が表示される

*1：お客様には常に最新バージョンが配信されています。配信されているバージョンをご利用ください。



- 2 Pepper が人を検知するか、ディスプレイをタッチすると以下の画面が表示されるので、「おどる」をタッチする
-



- 3 以下の画面が表示されるので、「即興パフォーマー」をタッチする
-

アプリが起動します。



3 アプリの操作

即興パフォーマーを起動するとすぐに、Pepper が「思いついたコトバ」を尋ねます。「思いついたコトバ」は、ユーザーが指定できる「作曲のもととなるキーワード」です。また、アプリ起動中に音量の調整やヘルプの利用などの操作ができます。

3-1 アプリ起動中の操作

■ Pepper が話す音量を操作する

※設定メニューで音量バーの表示／非表示を切り替えることができます。（「[4-4 音量表示のオン／オフを切り替える](#)」18 ページ参照）。

- 1 画面下部の  を左右にスライドして音量を調節する（左：小 ⇄ 右：大）



■ 利用規約にアクセスする

- 1 画面下部の  をタッチする



2 利用規約が表示される

とじる をタッチすると「利用規約」の画面がとじます。



■ ヘルプ機能を利用する

1 画面下部の「ヘルプ」をタッチする



2 ヘルプが表示される

とじる をタッチすると「ヘルプ」の画面がとじます。



3-2 即興パフォーマンスを実行する

アプリ起動後、Pepper が「思いついたコトバ」を尋ねます。

1 Pepper が 3 カウントを数える

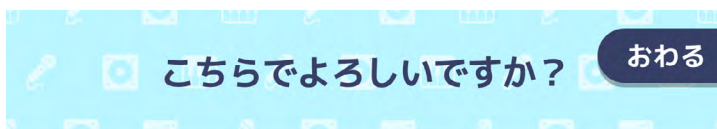


2 カウント0のタイミングで「思いついたコトバ」を言う

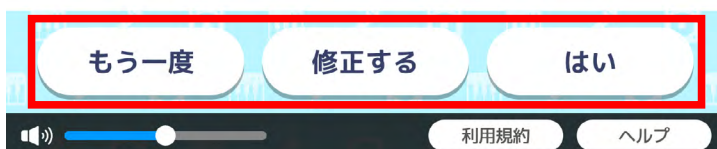


3 Pepper がディスプレイに聞き取ったコトバを表示する

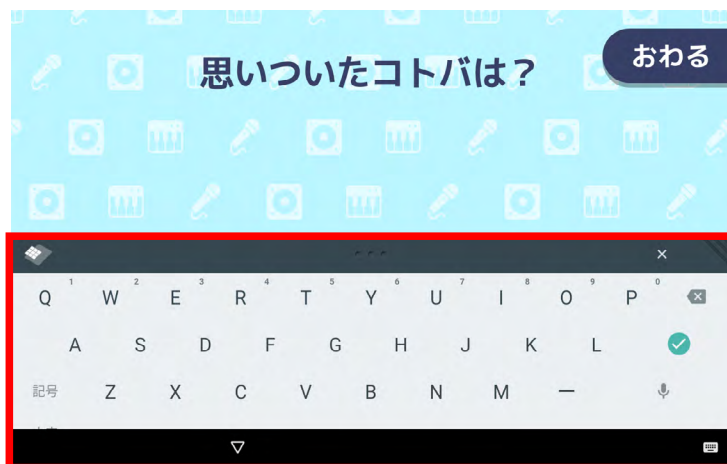
正しい場合は を、もう一度行う場合は を、修正する場合は をタッチする



暑い冷蔵庫



- 4 **修正する** をタッチした場合、表示されるキーボードで「思いついたコトバ」を修正する



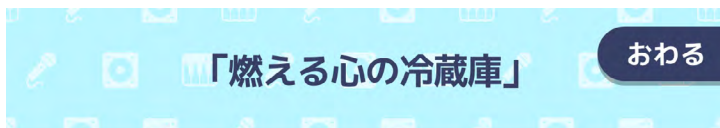
- 5 コトバが確定すると、Pepper が作曲を始める



- 6 しばらく待つと、Pepper が思いついた曲のタイトルをディスプレイに表示する



7 Pepper が思いついた歌詞の一部をディスプレイに表示する



冷蔵庫の心、熱く燃えて



8 さらにしばらく待つと、曲が完成する



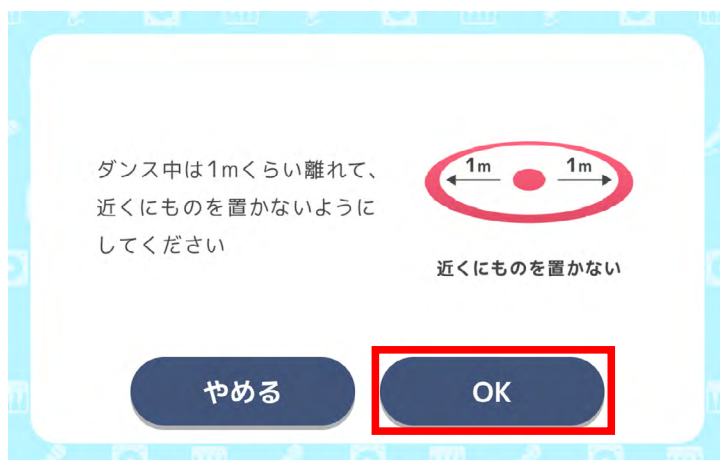
9 Pepper が「SNS 投稿」のお願いをする



10 Pepper がダンスをする際の注意点を確認し、ダンスを開始するには **OK をタッチする**

※ **OK** をタッチしなくても、Pepper が発話を終わると自動的に 11 に移行します。

※ダンスを踊らせたくない場合、**やめる** をタッチするとアプリ起動時の画面に戻ります。

**11 Pepper が作曲した歌を歌いながら、ダンスを始める**

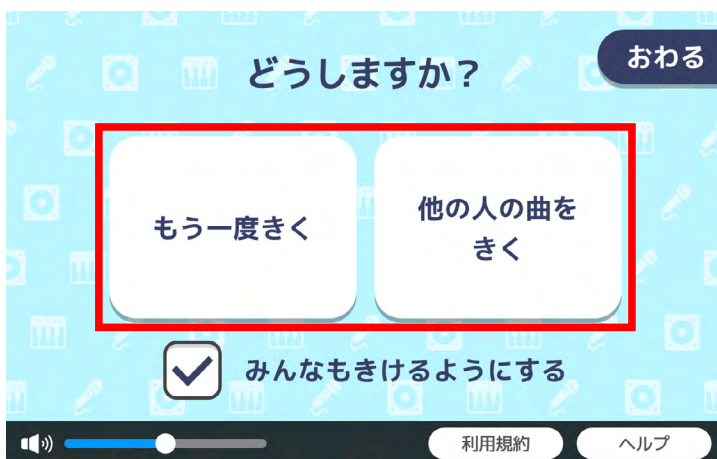
3-3 ダンス終了後の操作

- 1  いまいち か  さいこう! をタッチして、曲の評価をする



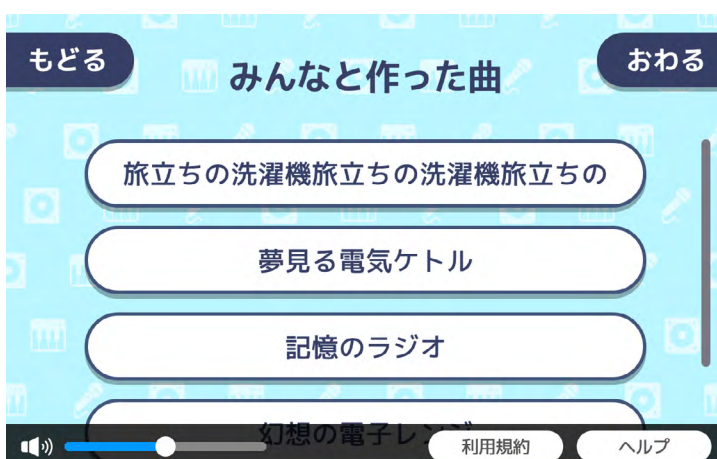
- 2 もう一度聴く場合は「もう一度きく」を、他の人の曲を聴く場合は「他の人の曲をきく」をタッチする

※ 「みんなもきけるようにする」にチェックを入れると、作曲した歌を他の人も聴けるようになります。



- 3 「他の人の曲をきく」をタッチすると、以下の画面が表示される
曲を再生する場合は、聴きたい曲をタッチして選択する

※ 「みんなと作った曲」は、評価の高い順に最大 6 件表示されます。



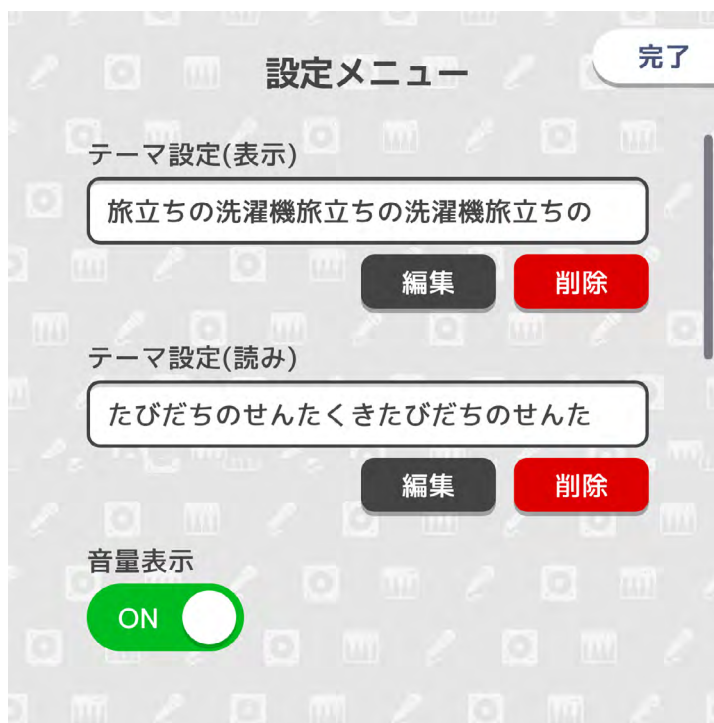
4 各種設定をする

4-1 設定メニューを開く

- 1 画面の左上部分をを5秒以上タッチする



- 2 設定メニュー画面が表示される

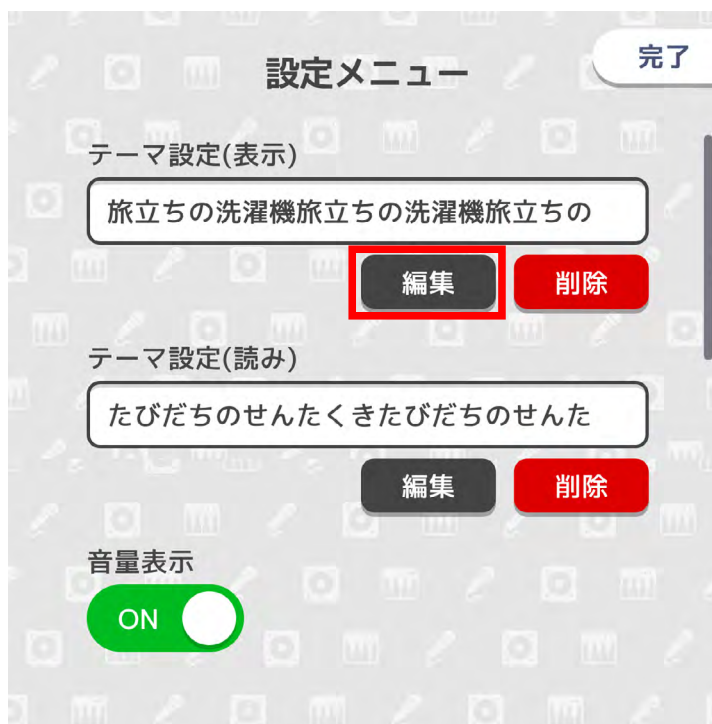


4-2 テーマを編集する

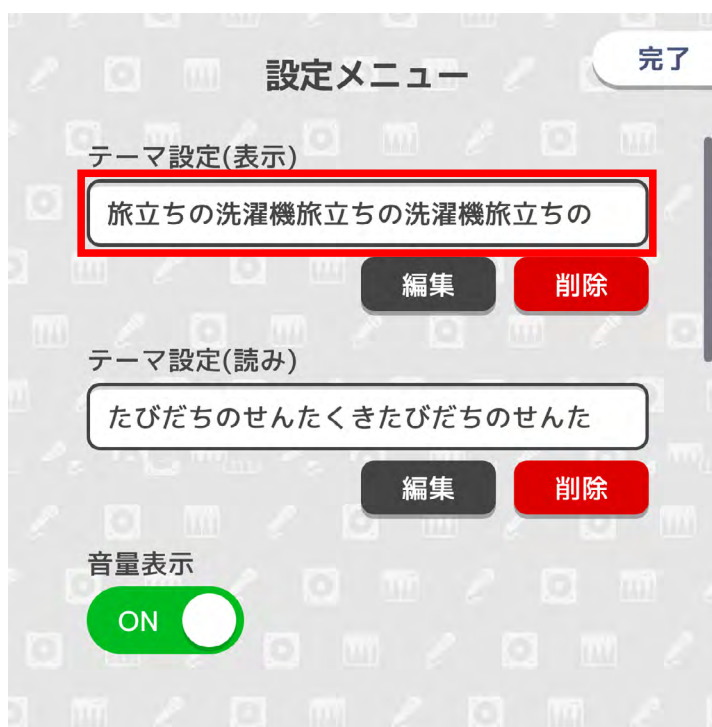
「Pepper が何についての曲を作るか」のテーマを設定できます。Pepper は設定したテーマとお客様が発話したコトバの両方をもとにして作詞、作曲を行います。(例：商品種別、商品名、店舗名、ブランド名など) テーマを設定しない場合、Pepper はお客様が発話したキーワードのみをもとに作詞、作曲を行います。

※アルファベットはカタカナで入力してください。

1 設定メニューで **編集** をタッチする

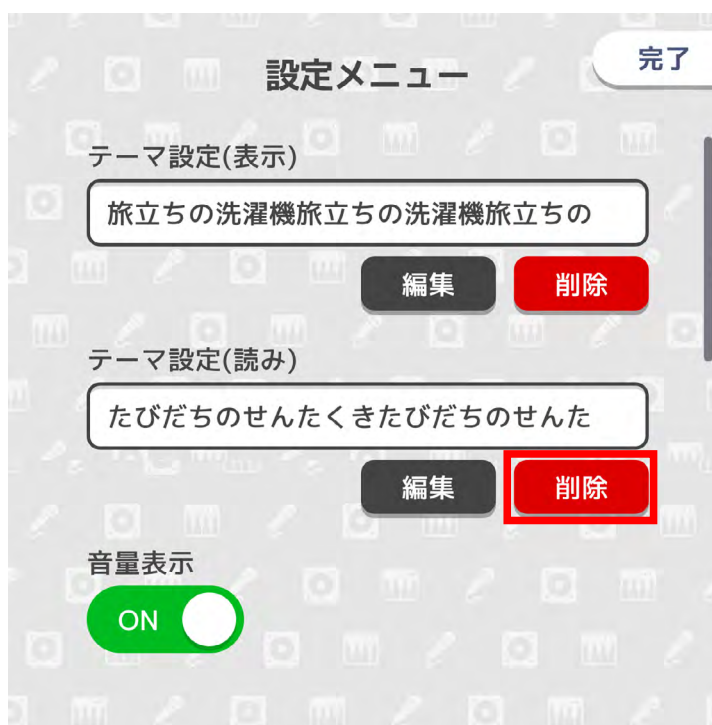


2 設定を編集する

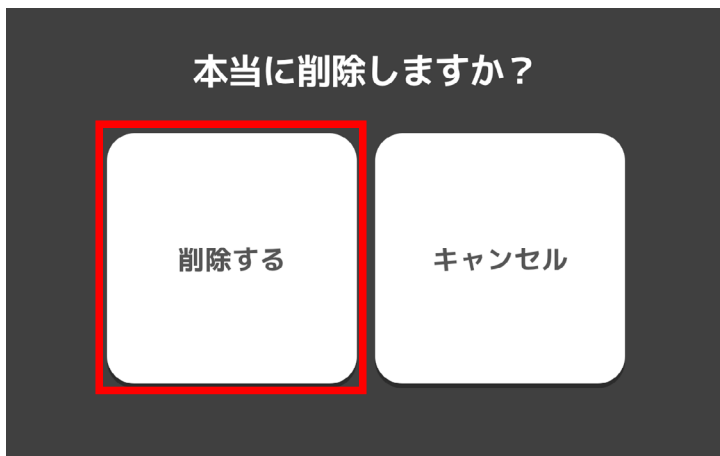


4-3 設定を削除する

1 設定メニューで **削除** をタッチする

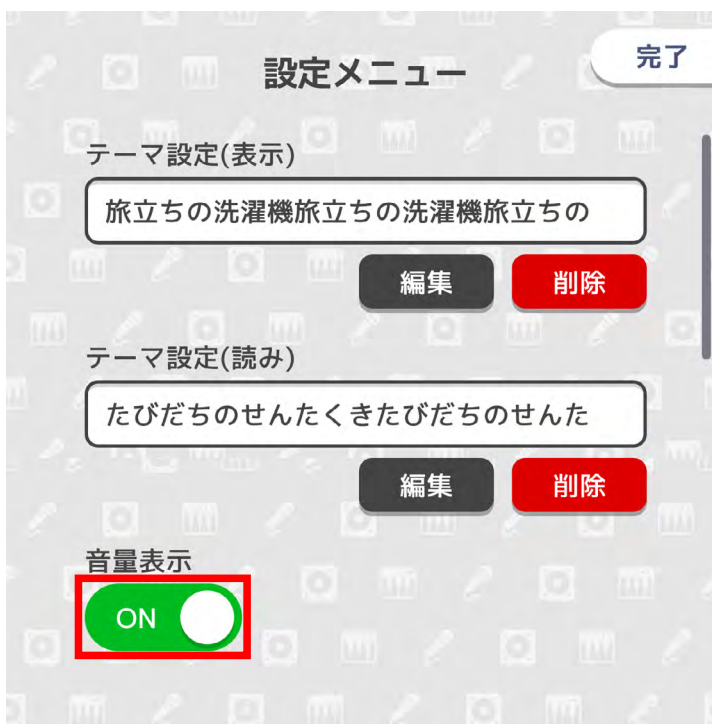


2 確認画面が表示されたら、「削除する」をタッチする



4-4 音量表示のオン/オフを切り替える

2 設定メニューで「音量表示」の下の  をタッチして、音量表示のオン/オフを切り替える

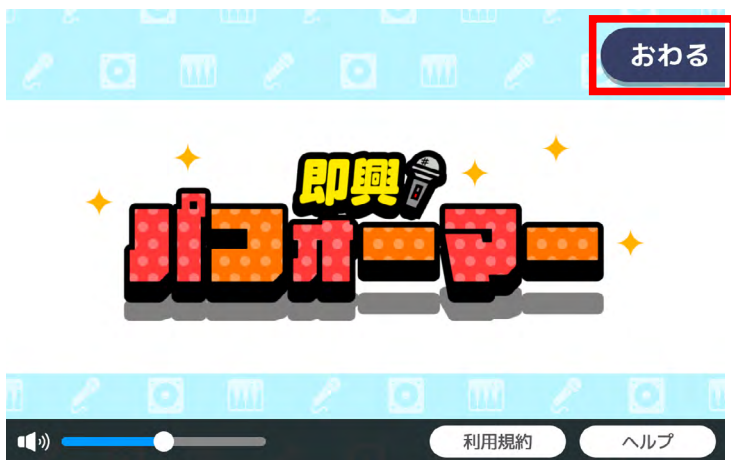


※オフにした場合、画面左下の  が表示されなくなります。



5 アプリを終了する

- 1 画面右上の **おわる** をタッチする



- 2 「終了する」をタッチする

